

ネイティブ サッカロマイセス セレビシエ α -グルコシダーゼ

Cat. No. NATE-0752

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アルファグルコシダーゼは、小腸のブラシボーターに位置するグルコシダーゼで、1,4-アルファ結合に作用します。これはベータグルコシダーゼとは異なるです。アルファグルコシダーゼは、デンプンや二糖類をグルコースに分解します。マルターゼは、マルトースを切断する類似の酵素で、機能的にはほぼ同等です。

用途 α -アミラーゼの測定およびさまざまな1'-O-スクロースおよび1-O-フルクトースエステルの合成に α -グルコシダーゼが使用されます。また、グリコシダーゼ阻害の測定にも使用されました。

別名 α -グルコシダーゼ; マルターゼ; グルコインペルターゼ; グルコシドスクラーゼ; マルターゼ-グルコアミラーゼ; α -グルコピラノシダーゼ; グルコシドインペルターゼ; α -D-グルコシダーゼ; α -グルコシドヒドロラーゼ; α -1,4-グルコシダーゼ; EC 3.2.1.20; 9001-42-7

製品情報

由来 サッカロマイセス・セレビシエ

形態 凍結乾燥粉末。

EC番号 EC 3.2.1.20

CAS登録番号 9001-42-7

分子量 Mr ~63 kDa

活性 4-8 ユニット/mg; > 10 ユニット/mg タンパク質 (p-ニトロフェニル α -D-グルコシドを基質として使用。)

代謝経路 細胞膜を越えたアミノ酸輸送、特定の生物に特有のバイオシステム; ガラクトース代謝、保存されたバイオシステム; 小分子の膜貫通輸送、特定の生物に特有のバイオシステム; 代謝経路、特定の生物に特有のバイオシステム; デンプンとショ糖の代謝、保存されたバイオシステム; 小分子の膜貫通輸送、特定の生物に特有のバイオシステム

機能 アルファ-1,4-グルコシダーゼ活性; カチオン結合; マルトースアルファ-グルコシダーゼ活性; 加水分解酵素活性; マルトースアルファ-グルコシダーゼ活性

単位定義 1ユニットは、37°CでpH 6.8の条件下でp-ニトロフェニル α -D-グルコシドから1.0 μ モルのD-グルコースを1分あたり放出します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C